

# おれんじの屋根

施設長より

## 「ほどよい距離感を楽しむ」

週に1回程度、通所の利用者さんたちと芝刈りや刈った草を集めたりする作業をしています。その利用者さんの中には、学校時代に担任した人や、担任ではなかったものの一緒に作業学習などをした人もいて、昔話をしながら手を動かしています。ある利用者さんからは、「高橋施設長は、昔は厳しかったけれど、今は優しい。」と。「えー、昔から優しくかったよ。一度も怒鳴ったり怒ったりしたことはなかったでしょ。」と私。「怒鳴られたことはないけれど、顔が恐かった。」と利用者さん。

もう1人の利用者さんを担任した昭和の時代は、私に限らず、特に高等部の担任が厳しかったのは事実です。もちろん、それは怒鳴ったり叩いたりという話ではなく、1人でも多くの生徒を社会に送り出すという目標の下、就労でこつこつ頑張れるよう生徒を鍛えるという当時の考えで、日常生活でもロウるさかたり長時間の作業学習も行ったりということです。今思えば、学校生活を楽しむという発想がもう少しあってもよかったと反省をしつつ、当時を懐かしんでいます。

こういった時代の違いもあるでしょうが、もう一つ、直接関わる責任の大きさの違いもあると思っています。学校では、担任はいわば親のようなもの。直接、子育てをする親も子どもを指導する担任も、優しいばかりでは務まらないのは同じです。そういうこともあって、「厳しかった。」という当時の生徒（今の利用者さん）の感想になっているのかも知れません。

一方、学校で管理職はおじいちゃんのようなもの。世間のおじいちゃんと同じく、ときに優しくも甘くもなりますが、直接には関わらないことで、子どもとのほどよい距離感が持て、冷静に見ることができるといえます。いわば、担任との「役割分担」。担任が一生懸命になりすぎて見えにくくなっているところを、「こんな見方もあるよ。」と話してあげることで、子どもへの見方が変わったり視界が開けるといこともよくあると思います。学校に限らず、同じ距離、同じ視点ばかりで物ごとを見るのではなく、違った視点、違う距離感で見る・見られる者が組織や社会の中にいることはとても大事ではないだろうかと思っています。

今の施設長という立場も、まさに「おじいちゃん」。冒頭の昔の自分の反省も踏まえ、支援員の人たちには、別の場所にもう1人の自分がいて今の自分を見たらどう見えるだろうか、そういう視点も大事ですよと話しながら、ほどよい距離感を持って、利用者さんやしょうぶの里内でのことを見たり関わったりしているところです。



## 熊本市手をつなぐ育成会 定期大会



育成会のロゴマーク決定！

公募により熊本市在住の安富様の作

6月30日（日）、熊本市国際交流会館において、熊本市手をつなぐ育成会定期大会が行われました。

しょうぶの里からも利用者13名、職員10名、合わせて23名で参加しました。第2部の音楽交流会では、しょうぶの里からはバンザイ隊が参



今回は育成会より、馬場調理員（17年目）、斉藤調理員（14年目）、柴田調理員（13年目）、有田事務員（13年目）、上野介助員（13年目）、志賀支援員（12年目）、佐藤支援員（11年目）、大丸元調理員（16年目）の8名が、しょうぶの里の業務に10年以上携わった



# 帰りました。 涼もう会

連日、35度以上の猛暑日が続いて  
ます。今年も恒例の《涼もう会》が  
7月18日に行なわれました。

水鉄砲や水風船、プールと思っ  
た道具で楽しめました。



その日のおやつは、かき氷にアイスクリームや

あんこ、アイスをトッピングした手作りおやつでした。

## しょうぶ号 自由の旅 Vol.2

世界遺産 三角西港にて

行ってきますっ!

どれにしようかなあ

カニ



ソフトクリーム  
うまっ!

天草シードーナツにて

海鮮丼 最高!



安全運転!

### 給食室より

☆7月のイベントメニュー☆

- 7月 3日 誕生会ケーキ、コーヒー又は紅茶
- 7月 6日 セタメニュー  
セタちらし寿司 星形ハンバーグ  
春雨サラダ そうめん汁
- 7月11日 リクエストメニュー  
手作りサンドイッチ(卵&たまご)  
ポトフ 野菜とささみのサラダ  
杏仁豆腐
- 7月18日 涼もう会手作りおやつ

☆夏バテ予防のために☆

※栄養価の高い食品を食べましょう。

食欲が減退しがちな夏は、量より質に重点をおいた食事を心がけましょう。玄米、豚肉、うなぎ、豆類、ねぎ、山芋などは疲労回復に効果的です。良質なたんぱく質、高エネルギー、高ビタミンの食材を取り入れ、暑い夏を乗り切りましょう!

管理栄養士 米村

### 医務室より

## 熱中症に気をつけましょう!

連日35度を超える猛暑が続いておりますが、皆さまいかがお過ごしでしょうか?

《熱中症》

高温多湿な環境に長くいることで、徐々に体内の水分や塩分のバランスが崩れ、体温調節機能がうまく動かなくなり、体内に熱がこもった状態をさします。屋外だけでなく、室内でも発症することがあります。

《熱中症の症状》

軽度…めまい、立ちくらみ、手足のしびれ、筋肉のこむら返り、気分不良、頭痛、吐き気、嘔吐、倦怠感

重症…意識消失、けいれん、体が熱い、などなどの症状が出ています。

①暑さを避け

看護師 田中

## 《自主防災訓練》

平成30年8月30日(木) 10:00~

しょうぶの里において防災訓練を計画しています。当日は小島消防署より消防隊員の方を招いて、防災についてのアドバイスをいただきます。その後、『害食』の炊き出し等も予定しております。



〜編集後記〜

いよいよ子どもたちにとっては待ちに待った夏休みですね。しかし…どうなってるんでしょう、この暑さは・・・(;V;) 全国各地で記録更新の気温、熱中症で救急搬送のニュース、また命をおとす方もおられ、本当にこの地球はどうなってしまったのかと不安になります。

〜第15号〜

平成30年7月25日発行  
発行元 しょうぶの里  
熊本市西区小島9丁目14-58  
Tel (096) 311-4588

